

平成 24 年 10 月 23 日

各位

株式会社TOKAIコミュニケーションズ

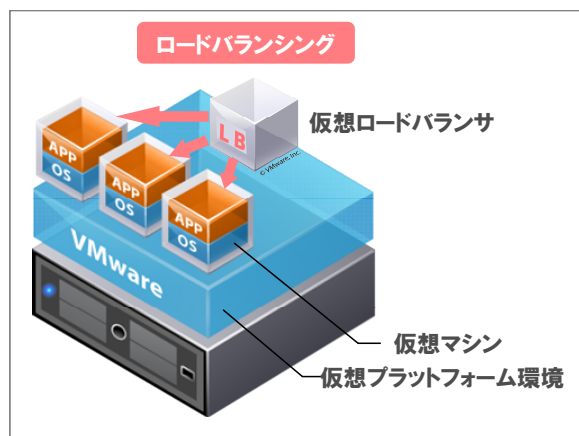
ユーティリティ型仮想サービス

「BroadCenter クラウドプラットフォームサービス」機能追加のお知らせ ～お客様からのご要望にお応えし、仮想ロードバランサなど 2 つの機能を新たにラインナップ ～

株式会社TOKAIコミュニケーションズ(代表取締役社長:鶴田勝彦、以下 当社)は、2012 年 3 月よりサービスを開始した、ユーティリティ型の IaaS、PaaS サービスである「BroadCenter クラウドプラットフォームサービス」(以下クラウドプラットフォームサービス)において、本日より、多くのお客様よりご要望を頂いた『専用ロードバランササービス』、『ネットワーク機器監視機能』の 2 つの機能を新たに追加いたします。

1. 追加サービス概要

新機能① 専用ロードバランササービス



本サービスは、クラウドプラットフォームサービスで提供する仮想プラットフォーム環境上に仮想ロードバランサを構築し、仮想マシンの負荷分散機能を提供するサービスです。

提供価格は月額 17,000 円(税抜)～(レイヤ 4 ロードバランサ 1vCPU 2GB メモリ スループット 10Mbps)となり、ご要望によって冗長構成での提供が可能です。また、仮想ロードバランサ専用の管理画面をお客様に提供することで、お客様のご利用用途に合わせた柔軟な設定を可能とします。本サービスを導入し、仮想ロードバランサ配下の仮想マシンを冗長化することにより、処理性能及びお客様のサービスの

継続性、システムのメンテナンス性を向上することが可能となります。

また、仮想ロードバランサは、Riverbed Technology, Inc.(販売代理店 株式会社ネットマークス)製の「Stingray Traffic Manager」を採用いたしました。

新機能② ネットワーク機器監視機能



本サービスは、クラウドプラットフォームサービスの基本サービスである、仮想マシンの監視機能(Ping/Port/URL 監視)に加えて、前述の仮想ロードバランサや、ルータ等のネットワーク機器の監視機能(Ping 監視)を、基本サービス内で提供するものです。基本サービスでの提供のため、価格は無料となります。監視設定については、Web 管理画面より設定が可能です。

2. 専用ロードバランササービス 詳細

<サービスメニュー>

スループット	
レイヤ7	100Mbps
	10Mbps
レイヤ4	100Mbps
	60Mbps
	10Mbps
1vCPU (3GHz相当以上) 4vCPU (3GHz相当以上×4)	

・レイヤ7 ロードバランサ

1vCPU 2GB メモリ スループット 10Mbps/100Mbps
4vCPU 2GB メモリ スループット 10Mbps/100Mbps
全 4 プラン

・レイヤ4 ロードバランサ

1vCPU 2GB メモリ スループット 10Mbps/60 Mbps/100Mbps
全 3 プラン

3. サービス提供開始日

平成 24 年 10 月 23 日

以上

※BroadCenter は、株式会社 TOKAI コミュニケーションズの登録商標です。

※文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。

<<用語説明>>

【ロードバランサ】

ロードバランサとは、外部からの要求を一元的に管理し、配下の複数サーバに要求を転送する装置のこと。

主にサーバ処理における負荷分散及び処理継続を目的として用いられる。

【レイヤ4 ロードバランサ】

OSI 参照モデルでの、トランスポート層、TCP/IP での TCP/UDP のレイヤであるレイヤ4で負荷分散を行います。

【レイヤ7 ロードバランサ】

レイヤ4に加えて、OSI 参照モデルでの、アプリケーション層のレイヤであるレイヤ7で負荷分散を行います。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社TOKAIコミュニケーションズ

データセンタ・ソリューション事業部 サービス推進部 担当者

TEL: 0120-261-011 E-Mail: info@broadcenter.jp

■ 報道関係の方からのお問い合わせ

株式会社TOKAIホールディングス 広報・IR 室 担当 酒井

TEL: 054-273-4878